

三種のおもてなし

会場では選手の皆さんに、ゆめろんによる、じゅんさい汁の振る舞いや、郵便局臨時出張所での三種のおもてなしが行われました。

また、大会運営には琴丘中学校の生徒をはじめ、たくさんの方がたにボランティアとして協力していただ



\\じゅんさい 美味しい!\\



大好評のじゅんさい汁



郵便局臨時出張所



ゆめろん おもてなしコーナー

いたほか、大会当日は琴丘保育園の園児や町民の方が多数応援に駆けつけ、大会を盛り上げてくれました。

選手の皆さんからは、じゅんさい汁のおもてなしと三種町の皆さんの心の暖かさに触れることができ、とてもいい思い出になったという話も聞かれたほか、お礼の手紙もいただいています。



琴丘保育園児も元気に応援



琴中生も運営に協力

手作りの大会運営

三種コースの整備や大会運営は、三種町マレットゴルフ協会の皆さんが手作りで行ってくださいました。中心となってコース整備を行ってきた平塚利美さん(鹿北)と、近藤金夫さん(鹿中)は、役員兼コーチとして大会運営に奔走しました。

「整備は大変でしたが、手塩にかけたコースで全国大会が開催されるまでになったことで、今までの苦労も吹き飛びました。」と大会が無事終わったことをとても喜んでいました。

三種勢がアベック優勝!

9月12日、大会で優勝・準優勝した3名が、役場に優勝報告に訪れました。

近藤義征さんは、6年前からマレットゴルフを始め、「ここまで来れたのも一緒に練習した仲間や先輩のおかげです。」と笑顔を見せてくれました。

近藤京子さんは、「優勝するのは夢にも思わず、後日、地域の人たちから、日本一と声をかけられ、改めて大会で優勝したことを実感して嬉しかった。」そうです。

田村照子さんは、「8月に夫を亡くして出場辞退も考えましたが、応援に行くと楽しみにしていた大会でしたので。夫に背中を押してもらったような準優勝です。」と喜びを語ってくれました。



マレットゴルフ協会の皆さん



田村照子さん 近藤京子さん 近藤義征さん